

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院外科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

肝機能から見た腹腔鏡下肝切除と開腹肝切除の有用性の比較

2. 対象となる方

2013年1月～2022年12月に腹腔鏡下もしくは開腹下に行った系統的肝切除症例

3. 研究の目的

肝機能の見地から腹腔鏡下肝切除(LLR)が開腹肝切除(OLR)よりも低侵襲であるどうかは未だ明らかでないでのLLRとOLRの術後肝機能への影響についていずれが有用か評価することを目的としました。

4. 研究期間

2024年4月1日～2026年4月1日(予定)

5. 研究に使用する試料・情報の種類

- ・電子カルテ上の診療情報： 診断、生年月日、性別、入院日、手術情報、術後肝機能に関する検査データ、術後合併症の発生状況など

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院 外科 部長 佐藤 太祐

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院 外科 佐藤 太祐